答 利用者数は若干減少傾向、近年観光客が増えつつあるので、落ち込むことはないと予測、促進策については、パスカードの発行増で対応を検討、若狭路博に備えて市街地内で臨時駐車場の確保に努める。

富永　芳夫　議員

問① **地方交付税の事業費補正見直しの内容と、それによる小浜市への影響は。**

答 見直しの内容は、地方債償還に係る事業費補正の交付税算入率を大幅に引き下げるもので、例えば農道整備事業債においては七六％から三〇％に引き下げられた。小浜市への影響については、西街道などの残事業が多くあり、今後の事業の進捗は財政状況等を見極め、慎重に進めざるを得ないと思われる。

問② **小浜市情報公開条例で行政の説明責務を規定していることから、市長交際費の内容を積極的に自ら公表してみては。**

答 市長交際費については、この四月より、支出基準、公開基準を定めている。自主的な公表については、関係者に迷惑のかからない部分に関しては、何らかの方法で公表するようにしたい。

中村千代子　議員

一、アレルギー疾患対策について

問① **学校給食で、アレルギー生徒のメニューの工夫は。**

答 家族との協力や連携を密にし、保護者に献立表を渡し、食材の確認をしてもらっている。

問② **治療費に対して補助してはどうか。**

答 医療費助成については、市民に対する助成制度の対象者の範囲拡大の問題と考え、医療費助成の担当課とも十分協議していく。

問③ **御食国会館の温浴施設に、治療効果のある物を活用するよう事業者に進言は。**

答 アレルギー性疾患にも有効な浴剤を調査し、その使用について積極的に進言する。

二、公立小浜病院に「女性専用外来」を開設してはどうか。

答 今後の課題として、小浜病院において、前向きに検討していくよう、要望してまいりたい。

石橋　和彦　議員

問① **拉致事件解決こそが国家の主権を守り、国民の生命と財産を守る基本である。市役所は一丸となっているか。**

答 何の迷いもなく、最高のプロジェクトを組んで取り組んでいる。

問② **拉致支援法が施行され、三年を目途に見直しするとなっているが少しでも改善されるように政府に働きかけてほしい。**

答 不具合のないように働きかけたい。

問③ **署名運動とブルーリボン運動を一緒にして、署名していただいた方にリボンをつけさせていただいてはどうか。**

答 ぜひ実行したい。

問④ **成人式の挨拶に拉致の内容を含めて、新成人の心に訴えてはどうか。**

答 地村さんご夫妻の意向も聞いた上で考えたい。

池田　英之　議員

問① **市民参加のまちづくりにおける取り組み状況について。**

答 市民参画のプロジェクトチームの設置、新世紀いきいきまち・むらづくり事業の推進、地区別政策懇談会の開催等を進め、市民の皆様からの貴重な提言やご意見を施策に反映している。

問② **平成十五年度予算編成における事務事業評価システムの活用について。**

答 事務事業評価は、市が行っている事業が市民サービスの向上につながっているか否かの成果を数値で表すものであり、財源の重点的、効率的配分を図る観点からも予算編成に反映させたい。

問③ **食のまちづくりにおける雇用創出について。**

答 食文化館の建設による地域産業支援を行うとともに、今後とも食のまちづくりを前面に押し出し、積極的な施策展開を行うことで、雇用創出につなげたい。

ご意見・ご要望をお寄せください。

庁内ＬＡＮの稼動により、皆様の市議会に対するご意見・ご質問・ご要望等を議会事務局宛てのメールでお受けすることができました。

メールアドレスは下記のとおりです。

gikai-jimu@ht.city.obama.fukui.jp

ホームページで会議録を掲載

小浜市のホームページで、平成１３年９月定例会からの会議録をご覧になれます。

URLは

http://www.city.obama.fukui.jp

メニューの **議会・会議録** ボタンから